

子どもたちに
温かい関わりを
届けませんか？

世代を超えて

人との関わりを考えよう

市川市教育委員会
学校地域連携推進課

この事業は、学校を含めた地域全体でいじめを未然に防止することを目的としています。集団での生活体験や社会体験が乏しくなっている子どもたちに対して、積極的に他者と関わる機会の1つとして交流会が始まりました。

交流会で、地域支援者として子どもたちの話に耳を傾けてくださる方を募集しています。

参加者の声

人の前で発表するのがこわかったけど、あいづちを打って聞いてくれて、少し自信が出てきた。
(小学校5年生)

年齢が上の人に話をしたり、意見を聞いたりして、視野が広がったと感じた。
(中学校1年生)

いっぱい話を聞いてくれたので、うれしかったです。
(小学校3年生)



知り合いの支援者さんや先生とお会いできることで、人々との縁が広がっている感じがします。
(地域支援者)

子どもたちとの交流は発見や学びが多く、2時間があっという間でした。
(地域支援者)

交流会とは？

右のような事例をもとに、子どもたちが班ごとに自分の考えを話し合います。

地域支援者は、班に1人ずつ進行役として入り、子どもたちの話をじっくりと、共感的に聴く役割を担います。

使用する事例の例

小学校 5 年生のユウサクは、少し太り気味で動作が遅く、最近まわりからは「いじられキャラ」と言われている。

いつも一緒にいるケンジやヨウタロウからは、何かあると「おまえ、おせーよ！」「おまえ、違ふよ」などと言われ、叩かれたり蹴られたりしている。それがお笑いのようなので、まわりの子たちは笑ってみている。ユウサクもふざけて、「どうも、スンマセン！」などと言って受け止めている。

一部の子どもたちは、ユウサクがいつもバカにされたりからかわれたりするのをこのままにしてよいのか、気になっている。

交流会までの流れ

初めての方も、交流会での進行の仕方等について、受講者の方々と一緒に学んでいくことができます。第1回講座は、ご都合のよい日程を1日お選びください。（時間はすべて、10:00～12:00です）

第1回 講座

- ・ 6/12(水) 教育会館
- ・ 6/15(土) 行徳公民館
- ・ 6/18(火) 大野公民館
- ・ 6/20(木) 行徳公民館
- ・ 6/22(土) 教育会館

第2回 講座

- ・ 7月中旬開催

小中学校 交流会

- ・ 地域支援者として交流会に参加

お申し込み方法

下記 URL のフォームに必要事項を記入のうえ、お申し込みください。



お電話での申し込みも受け付けています。



お問い合わせ ☎ 047-383-9386

市川市教育委員会 学校地域連携推進課（担当：中西・野村）